

平成 24 年度 第 1 回 栃木県支部役員会 議事録

日 時：平成 24 年 3 月 17 日(土) 13：00～15：00

場 所：丸治ホテル

1. 幹事出席状況

出席者：菅井、柳瀬、小黒、黒須、土田、鈴木、金子、佐藤、宮下、羽山、福田、久芳

欠席者：西谷、谷口

オブザーバー：田仲、佐倉

2. 議事概要

菅井支部長から開会あいさつ（支部設立の経緯や支部運営方針等）があったあと、支部の組織構成及び人事配置を審議した。

また、5 月 12 日に開催される「栃木県支部設立大会」及び「設立祝賀会」に向けて役割分担を審議した。

（審議事項）

(1) 役員会議事録の作成について

本日の書記は黒須幹事、議事録署名人は柳瀬、小黒幹事が承認された。議事録の作成、署名人は名簿順に交代することとなった。

(2) 菅井支部長挨拶内容

理事会(3/15)で支部長に選任された。支部会員は 169 名（正会員：109、準会員：60）である。経験が違う技術士が協力して社会貢献できる支部になれることを願う。

栃木県技術士会の実績を踏まえて、栃木らしさが発揮できる支部になれば良い。そのために、3S(Speedy、Strategic、Sensitive) with smile を心掛けて支部運営したい。

(2) 副支部長、会計幹事の委嘱について

地域組織の設置運営に関する規則により、支部長より副支部長には柳瀬、小黒、黒須幹事が、会計幹事には土田、鈴木幹事が推薦され承認された。

(3) 委員会及び委員長について

支部の組織を構成する委員会及び委員長等については、資料 1-1（案）のとおり提案されたが、次回に持ち越しになった。

委員会の所管事項と主要事業は、資料 1-2 を参考に各委員長が 4/10 までにまとめることとなった。研究会は各委員会が検討してから掲載することになった。

支部会員には、今までの研究会の成果を周知しながら、新たな会員を募ったらどうかとの意見があった。

(4) 支部設立の課題について

支部設立に伴う課題については、資料 1-3 のとおり提示され、それぞれの役割分担が決まった。

(5) 支部内規について

北海道支部、神奈川県支部等を参考に、総務委員会が 4 月末を目途に案を策定すること

となった。基本的には本部の地域組織の規定に無い栃木県支部独自の項目を主体に検討することとした。

(6)支部の基本理念、運営方針等について

総務委員会が案の策定を4/10までに行うこととなった。

(7)支部設立大会、設立祝賀会について

総務、企画委員会が3月末までに概要をまとめ、本部会長の知事訪問の日程調整を4月中に行うこととなった。また、併せて県技術士会功労者表彰の検討を行うこととした。

(8)事務所管理について

従来からの事務所管理チームを継続させ、併せて、総務委員会が中心となって各委員会委員と共に3月末を目途に書類の整理を行うこととなった。

(9)支部の電話について

当面の措置として菅井支部長宅の技術士会専用電話028-666-5816とFAX:028-666-5148を活用させていただくこととなった。

(10)情報管理者について

黒須幹事が情報管理者となって、本部同報メール、県支部メーリングアドレス、県支部受信専用メールアドレスの設定を行うこととなった。

(報告事項)

(1)佐藤幹事から、栃木県技術士会の平成23年度決算は残高がゼロとなり繰越は無いことが報告された。

(2)事務所の備品としてプリンターを購入したことが報告された。

(3)とちぎ未来ネットワーク (FTN)の活動について報告があった。

3. その他

(1)次回役員会：平成24年4月14日(土)13:30～(県支部事務所会議室)

※ 配布資料

資料1-1 公益法人 日本技術士会 栃木県支部組織図(案)

資料1-2 公益法人 日本技術士会 栃木県支部委員会所管事項について(案)

資料1-3 公益法人 日本技術士会 栃木県支部設立までの課題と分担表

議事録署名人(署名捺印)

支部長 菅井俊郎 _____

議事録署名人 柳瀬宣義 _____

議事録署名人 小黒幸市 _____